

30年以上愛されてきた<こそあどの森>といつでもいっしょに…ポケット版第4弾

こそあどの森の物語 ポケット版 岡田 淳 作

4. ユメミザクラの木の下で



この森でもなければ、
その森でもない、
あの森でもなければ、
どの森でもない、
<こそあどの森>。

対象年齢 小学校中学年くらい～一般
予価 1,540 円(税込)
ページ数 p216
サイズ B6
ソフトカバー
発売 2026 年 10 月 20 日

旅に出ることが多い博物学者のバーバさんと、いっしょに住んでいるスキッパーは、かくれんぼをしたことはありませんでした。ところが、ある日、散歩に出かけたスキッパーは、ふしぎな子供たちに出会って、かくれんぼやターザンごっこをすることに…。けれど遊ぶうちに子供たちはいなくなってしまう、そこに大きな桜の木を見つけました。スキッパーが森であった新しい友だちとは、いったいだれだったのでしょうか。

著者書き下ろしのあとがきも魅力！

1998 年に刊行されたハードカバーの軽装版です。



ここが魅力!①

作者・岡田淳さん 書き下ろし！
構想スケッチと制作秘話でつづる
<こそあどの森の創作ノート>を
各巻に収録！

ここが魅力!②

既刊本の魅力そのままに
サイズがコンパクトに。
おでかけのおともにも
ぴったりです！



*シリーズ全12巻／5巻以降も順次刊行予定